

サレジオン国際中学校高等学校 令和7年度 シラバス

学年/コース		高校3年	教科/科目	数学/選択数学 I A	時間数	4時間/週
1学期 中間試験まで						
单元名	数と式 図形と計量 図形の性質 数学と人間の活動				使用教材	
单元の概要	文理共通の基礎基本項目の定着を図る。				短期集中ゼミ数学 I + A	
評価規準				单元内容		
発展	A3	B3	C3	・数と式 ・図形と計量 ・図形の性質 ・数学と人間の活動	[PBL活動] なし	
	どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、正解までの道筋を自身の言葉で記述できる。	公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は5個以上の問題)	初見の問題(複合分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。			
	応用	A2	B2			
どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、その手法を断片的にでも記述できる。	公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は4個までの問題)	初見の問題(単独分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。				
基礎	A1	B1	C1	<留意点・評価> ・定期考査 ・授業中のテスト		
	定義・定理を正確に理解している。	公式を適切に活用できる。 (使う公式は2個までの問題)	必要に応じて、自身で公式を導出できる。			
	知識	活用	創造			

サレジオン国際中学校高等学校 令和7年度 シラバス

学年/コース	高校3年	教科/科目	数学/選択数学 I A	時間数	4時間/週	
1学期 期末試験まで						
単元名	2次関数 集合と論証 場合の数と確率			使用教材		
単元の概要	文理共通の基礎基本項目の定着を図る。			短期集中ゼミ数学 I + A		
評価規準			単元内容			
発展	A3 どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、正解までの道筋を自身の言葉で記述できる。	B3 公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は5個以上の問題)	C3 初見の問題(複合分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。	・2次関数 ・集合と論証 ・場合の数と確率	[PBL活動] なし	
	A2 どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、その手法を断片的にでも記述できる。	B2 公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は4個までの問題)	C2 初見の問題(単独分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。			
	A1 定義・定理を正確に理解している。	B1 公式を適切に活用できる。 (使う公式は2個までの問題)	C1 必要に応じて、自身で公式を導出できる。			
基礎				〈留意点・評価〉		
	知識	活用	創造	・定期考査 ・授業中のテスト		

サレジオン国際中学校高等学校 令和7年度 シラバス

学年/コース		高校3年	教科/科目	数学/選択数学 I A	時間数	4時間/週
2学期 中間試験及び期末試験						
単元名	データの分析 数学 I A 全体の入試問題演習				使用教材	
単元の概要	文理共通の基礎基本項目の定着を図る。				短期集中ゼミ数学 I + A	
評価規準				単元内容		
発展	A3 どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、正解までの道筋を自身の言葉で記述できる。	B3 公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は5個以上の問題)	C3 初見の問題(複合分野)に対して、どの分野かを判別して、適切に知識と道具を用いることができる。	数学 I 数学 A	[PBL活動] なし	
	応用	A2 どの定理、公式を用いるかを正しく判別し、その手法を断片的にでも記述できる。	B2 公式を適切に活用し、正解を導ける。 (使う公式は4個までの問題)			
基礎	A1 定義・定理を正確に理解している。	B1 公式を適切に活用できる。 (使う公式は2個までの問題)	C1 必要に応じて、自身で公式を導出できる。	〈留意点・評価〉 ・定期考査 ・授業中の中テスト ・提出物		
	知識	活用	創造			